

●松江 二百二十三里餘 ○廣瀬 二百二十二里 ○母里 二百三十三里

○按ズルニ、本書ノ符號ハ、山城國篇村里條ニ引ク所ノ、本書ノ凡例ヲ參照スベシ、
〔郡國提要〕出雲 十郡、五百四村、

高皆私領三十万二千六百二十七石四斗六升五合

島根郡五十一村 秋鹿郡二十村 楯縫郡二十三村 出雲郡十九村 神門郡八十五村 飯

石郡六十一村 仁多郡七十二村 大原郡五十八村 能義郡七十七村 意宇郡三十八村

〔地勢提要〕坤郡邑島嶼奇名

出雲 神門郡カント三都村ミツツ、遙アウカシ堪カン村、出雲郡、美談村、楯縫郡ウツフツル十六島浦、秋鹿郡、島根郡、手角村、意宇郡、宍道村、

下シモ來キタ海ウミ村、竹チク矢ヤ村、白ハク石シ村、出雲々村、揖イ屋ヤ村、能義郡、飯イ生ナ村、祖オ父ホ谷タニ村、野ノ外ト村、門カ生ル村、安ア來キ村、大原郡、木

次ツキ村、

〔和漢三才圖會七十八〕出雲松江東至江戶二百六里、申方至石見濱田三十四里、寅方至伯耆米子海上五里。

〔懷橘談上〕島根郡末次は此島根郡なり、末次明神座す、白瀉は意宇郡なり、此二邑は今松江といふ、唐

松江に地境相似て、鱸魚蔬菜また多し、故に先國主堀尾出雲守忠氏、富田城を此地へ移し、松江と

名付ぬ、今に國司の府城也、宇賀明神も城の北に有、湖水を東西南北にほり入たれば、船の往來自

由にして、商買運送に便あり、誠に本朝無雙の金城、中國第一の天險なり、

莊保

〔賀茂注進雜記下〕神領同永三年元曆四月廿四日壬辰、賀茂社領四十二ヶ所、任院廳御下文、可止

武家狼藉之由、有其沙汰云々、

下諸國、可早任院廳御下文、停止方々、狼籍備進神事用途、賀茂別雷社御領庄園事、中

出雲國 福田庄略

壽永三年四月廿四日

正四位下源朝臣御判